

14. し尿処理 3-10

収 集：「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」において定められた「一般廃棄物処理計画」において、収集の地区割りがないとされ、許可業者が各地区を収集している。（蓮池町は委託業者）

処 理：佐賀市衛生センターの施設で旧佐賀市・旧諸富町・旧富士町・旧川副町・旧東与賀町に分を、天山地区共同衛生処理場組合の施設で旧大和町・旧久保田町に分を、三神地区環境事務組合の施設で旧三瀬村に分を、それぞれ処理を行っている。

(1) 処理状況

（単位：KL）

年 度			1 5	1 6	1 7	1 8	1 9
収 集 量	し 尿	委 託	967	967	928	992	1,008
		許 可	74,657	69,096	64,880	60,911	57,256
		計	75,624	70,063	65,808	61,903	58,264
	浄化槽汚泥	許 可	43,278	41,400	43,204	35,296	33,654
	合 計		118,902	111,463	109,012	97,199	91,918
処 理 量	施設処理量	し 尿	75,624	70,063	65,808	61,903	58,264
		浄化槽	36,528	35,409	36,806	35,143	33,654
		計	112,152	105,472	102,614	97,046	91,918
	海洋投棄量	し 尿	0	0	0	0	0
		浄化槽	6,750	5,991	6,398	153	0
		計	6,750	5,991	6,398	153	0
	下 水 道 投 入 量	し 尿	—	—	—	—	—
		浄化槽	—	—	—	—	—
		計	—	—	—	—	—
	合 計		118,902	111,463	109,012	97,199	91,918

※ 上記の数値は、旧佐賀市・旧諸富町・旧大和町・旧富士町・旧三瀬村・旧川副町・旧東与賀町・旧久保田町の数値の合計を表示

平成19年度の地区別処理状況

（単位：KL）

地 区	旧佐賀市	旧諸富町	旧大和町	旧富士町	旧三瀬村	旧川副町	旧東与賀町	旧久保田町	合 計
し 尿	28,019.43	4,195.41	11,673.39	1,047.11	686.70	8,886.66	1,772.91	1,982.68	58,264.29
浄化槽汚泥	14,998.18	1,835.74	7,558.88	1,232.43	868.11	4,304.98	1,077.25	1,188.69	33,064.26
農集排汚泥		81.80		471.48			36.90		589.48
合 計	43,017.61	6,112.25	19,232.27	6,112.25	1,554.81	13,191.64	2,887.06	3,171.37	91,918.03

(2) し尿くみ取り手数料（佐賀市廃棄物の減量推進及び適正処理等に関する条例において規定）

18L当たり（18L未満は、18Lとする。）

地 区	旧佐賀市	旧諸富町	旧大和町	旧富士町	旧三瀬村	旧川副町	旧東与賀町	旧久保田町
金 額	177円	176円	172円	196円	196円	176円	176円	175円

※ 旧佐賀市・旧大和町については、上記により算定した額に100分の105を乗じた額とする。
ただし、その金額に1円未満の端数が生じたときは、その端数は、切り捨てるものとする。

(3) 施設の概要

- ・ 名 称 佐賀市衛生センター
- ・ 所 在 地 佐賀市巨勢町大字牛島528番地
- ・ 敷地面積 16,027㎡
- ・ 竣 工 平成3年3月
- ・ 処理能力 260KL/日（生し尿175KL/日、浄化槽汚泥85KL/日）
- ・ 処理方法 高負荷脱窒素処理
- ・ 放 流 先 公共下水道
- ・ 焼 却 炉 15 t / 日
- ・ 総工事費 2,410,000千円

15. 下 水 道 3-10

佐賀市の公共下水道は、昭和47年に、旧佐賀市市街化区域を全体計画区域として策定し事業に着手した。その後随時、下水道区域の拡大を重ね、平成17年10月1日の1市3町1村の合併、更に平成19年10月1日の1市3町の合併を経て、現在では、旧富士町、旧東与賀町及び旧久保田町の特定環境保全公共下水道を合わせて全体計画面積 4,791ha、全体計画人口 226,350人となった。

昭和53年11月に供用開始して、その後事業の進捗に努め、順次供用開始区域を拡大している。旧諸富町、旧大和町については、市町村合併に先立ち、処理場の共同化を進め、それぞれ平成17年3月31日、平成17年4月1日に供用開始している。(旧川副町は未供用)

また、旧富士町は平成14年4月1日、旧東与賀町は平成13年3月30日、旧久保田町は平成13年12月1日に特定環境保全公共下水道として供用開始している。

平成19年度末の佐賀市の下水道整備状況は、整備面積3,147ha、普及世帯56,488世帯、人口普及率(※)は63.33%となっている。

※人口普及率＝普及人口／平成20年3月31日現在の住民基本台帳人口（外国人登録者数含む）

(1) 全体計画・事業認可計画

◎汚 水

旧佐賀市

処 理 分 区	全 体 計 画		事 業 認 可 区 域	
	処 理 面 積	処 理 人 口	処 理 面 積	処 理 人 口
八田処理分区	725ha	36,400人	723ha	36,300人
厘外処理分区	1,188ha	64,300人	1,182ha	64,100人
大島処理分区	428ha	21,500人	428ha	21,500人
下高木処理分区	427ha	21,600人	426ha	21,500人
兵庫処理分区	248ha	11,200人	248ha	11,200人
久保泉処理分区	56ha	－人	56ha	－人
計	3,072ha	155,000人	3,063ha	154,600人

旧諸富町

処 理 分 区	全 体 計 画		事 業 認 可 区 域	
	処 理 面 積	処 理 人 口	処 理 面 積	処 理 人 口
諸富処理分区	263ha	11,030人	209ha	8,570人
大中島処理分区	39ha	870人	31ha	430人
計	302ha	11,900人	240ha	9,000人

旧大和町

処 理 分 区	全 体 計 画		事 業 認 可 区 域	
	処 理 面 積	処 理 人 口	処 理 面 積	処 理 人 口
春日地区	337ha	18,500人	277ha	13,300人
川上地区	196ha	7,000人	－ha	－人
計	533ha	25,500人	277ha	13,300人

旧川副町

処 理 分 区	全 体 計 画		事 業 認 可 区 域	
	処 理 面 積	処 理 人 口	処 理 面 積	処 理 人 口
中 央 地 区	208ha	9,150人	99ha	3,900人
北 部 地 区	113ha	5,000人	－ha	－人
西 部 地 区	63ha	2,100人	－ha	－人
東 部 地 区	50ha	1,850人	－ha	－人
計	434ha	18,100人	99ha	3,900人

旧富士町（特環）

処 理 分 区	全 体 計 画		事 業 認 可 区 域	
	処 理 面 積	処 理 人 口	処 理 面 積	処 理 人 口
南 部 処 理 区	80.9ha	2,350人	80.9ha	2,350人
計	80.9ha	2,350人	80.9ha	2,350人

旧東与賀町（特環）

処 理 分 区	全 体 計 画		事 業 認 可 区 域	
	処 理 面 積	処 理 人 口	処 理 面 積	処 理 人 口
東 与 賀 処 理 区	229ha	8,200人	229ha	8,200人
計	229ha	8,200人	229ha	8,200人

旧久保田町（特環）

処 理 分 区	全 体 計 画		事 業 認 可 区 域	
	処 理 面 積	処 理 人 口	処 理 面 積	処 理 人 口
久 保 田 処 理 区	140ha	5,300人	140ha	5,300人
計	140ha	5,300人	140ha	5,300人

◎雨 水

旧佐賀市

処 理 分 区	排 水 面 積		
	全体計画	事業認可	放 流
八田江排水区	515ha	387ha	八田江川
佐賀江排水区	1,371ha	1,249ha	佐賀江川
新川排水区	143ha	112ha	新 川
上碓排水区	263ha	159ha	上 碓 川
本庄江排水区	620ha	559ha	本 庄 江
久保泉排水区	56ha	56ha	焼 原 川
中原排水区	82ha	－ha	嘉 瀬 川
新町排水区	22ha	－ha	本 庄 江
計	3,072ha	2,522ha	

旧大和町

処 理 分 区	排 水 面 積		
	全体計画	事業認可	放 流
春日排水区	337ha	98ha	黒 川
川上排水区	196ha	－ha	嘉 瀬 川
計	533ha	98ha	

旧諸富町

処 理 分 区	排 水 面 積		
	全体計画	事業認可	放 流
早津江川排水区（第1～第4）	5.7ha	5.7ha	野 町 川
山領排水区（第1～第4）	26.5ha	26.5ha	新 川
小杭川排水区	17.4ha	17.4ha	小 杭 川
諸富中央排水区	78.9ha	77.9ha	筑 後 川
大堂排水区（第1～第5）	17.3ha	2.1ha	新 川
勘の島川排水区（第1～第6）	12.8ha	－ha	筑 後 川
橋津排水区（第1～第3）	4.4ha	－ha	城 原 川
大渡川排水区（第1～第5）	9.4ha	－ha	大 渡 川
寺井排水区（第1～第3）	17.4ha	17.4ha	新 川
新川排水区（第1～第3）	12.4ha	12.4ha	新 川
大五川排水区（第1～第14）	49.3ha	49.3ha	大 五 川
大中島排水区（第1～第3）	31.3ha	31.3ha	筑 後 川
中の島川排水区（第1～第8）	7.7ha	－ha	筑 後 川
三重排水区（第1～第4）	8.7ha	－ha	三 重 川
福田排水区（第1～第3）	2.8ha	－ha	早津江川
計	302ha	240ha	

(2) 公共下水道普及状況

(H20.3.31現在)

供 用 開 始 面 積 (ha)	八 田 処 理 分 区		529.41	
	厘 外 処 理 分 区		943.46	
	大 島 処 理 分 区		414.44	
	兵 庫 処 理 分 区		100.66	
	久 保 泉 処 理 分 区		56.00	
	下 高 木 処 理 分 区		388.51	
	諸 富 処 理 分 区		135.19	
	大 和 処 理 分 区		98.00	
合 計			2,665.67	→ 全体計画比 (%) 63.56%
普 及 人 口 (人)			137,063	→ 認可計画比 (%) 73.75%
人 口 普 及 率 (%)			57.55	→ 普 及 人 口
普 及 世 帯 (戸)			52,191	→ 行 政 区 域 人 口
世 帯 普 及 率 (%)			57.82	→ 普 及 世 帯
水 洗 化 人 口 (人)			128,678	→ 行 政 区 域 世 帯
水 洗 化 世 帯 (戸)			46,542	

(3) 下水浄化センター

敷地面積	90,221.02㎡（市有地86,372.35㎡）
建設年度	1期工事 昭和49年12月～昭和53年8月
建設事業費	6,169,000千円
運転開始	昭和53年11月26日
計画汚水処理能力	97,700㎥/日
現在汚水処理能力	66,990㎥/日
処理方式	標準活性汚泥法(4池)・担体投入標準活性汚泥法(3池)
計画汚泥発生量	脱水ケーキ量 84㎥/日

主な設備

沈砂池設備	自動除塵機（2基）
ポンプ設備	汚水ポンプ4台（600φ×42㎥/分×200KW（2台） 400φ×20㎥/分×100KW（2台））
水処理設備	送風機3台（128㎥/分×210KW（2台） 128㎥/分×190KW（1台）） 最初沈殿池（3池）・エアレーション池（7池） 最終沈殿池（7池）
汚泥処理設備	重力濃縮設備（1基）・常圧浮上式機械濃縮設備（2基） 消化タンク（2基）・ボイラ（1基）・ガスタンク（1基） 遠心脱水機（3台）・脱硫設備（1基）
非常用発電設備	ディーゼル発電機（1台 3,300V 1,500KVA）

(4) ポンプ場

① 八田ポンプ場

位置	佐賀市南佐賀一丁目15番1号
敷地面積	4,376.34㎡
建設年度	昭和49年12月～昭和53年3月
建設事業費	2,152,000千円
運転開始	昭和53年11月26日

主な設備	型式・寸法	台数
沈砂設備	自動除塵機	2
ポンプ設備	汚水ポンプ（350φ 14.2㎥/分 75KW）	3
非常用発電設備	ディーゼル発電機（3,300V 1,000KVA）	1
脱臭設備	酸・アルカリ洗浄	1
雨水ポンプ設備	電動（1,000φ 2.5㎥ 190KW）	1
	ディーゼル（1,000φ 2.5㎥ 300馬力）	1

② 鍋島汚水ポンプ場

位 置 佐賀市鍋島一丁目4番27号
敷地面積 454.09㎡
建設年度 昭和57年12月～昭和59年3月
増設年度 平成元年9月～平成2年3月
建設事業費 393,000千円
運転開始 昭和59年4月1日

主 な 設 備	型 式・寸 法	台 数
沈 砂 設 備	自動除塵機	1
ポ ン プ 設 備	汚水ポンプ (150φ 1.7m ³ /分 11.0KW)	1
	(150φ 2.7m ³ /分 18.5KW)	2
非常用発電設備	ガスタービン発電機 (220V 100KVA)	1
脱 臭 設 備	酸・アルカリ洗浄	1

③ 八戸ポンプ場

位 置 佐賀市新栄西一丁目14番25号
敷地面積 1,997.08㎡
建設年度 昭和62年8月～平成元年3月
増設年度 平成8年4月～平成9年3月
建設事業費 886,730千円 (うち増設29,252千円)
運転開始 平成元年4月1日

主 な 設 備	型 式・寸 法	台 数
沈 砂 設 備	自動除塵機	2
ポ ン プ 設 備	汚水ポンプ (200φ 4.5m ³ /分 15KW)	3
	(400φ 20m ³ /分 75KW)	2
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (6,600V 375KVA)	1
脱 臭 設 備	土壌脱臭	2

④ 久保泉ポンプ場

位 置 佐賀市久保泉町大字上和泉字泉1823番地15
敷地面積 869.7㎡
建設年度 平成7年1月～平成8年3月
建設事業費 417,400千円 (うち他事業分 187,700千円)
運転開始 平成8年4月1日

主 な 設 備	型 式・寸 法	台 数
沈 砂 設 備	—	—
ポ ン プ 設 備	汚水ポンプ（前段 150φ 1.65m ³ /分 11KW） （後段 150φ 1.65m ³ /分 11KW）	3 3
非常用発電設備	ディーゼル発電機（210V 125KVA ）	1
脱 臭 設 備	土壌脱臭	1

⑤ 下高木ポンプ場

位 置 佐賀市八丁畷町10番11号
敷地面積 1,383.3m²
建設年度 平成13年12月～平成15年6月
建設事業費 698,695千円
運転開始 平成15年6月10日

主 な 設 備	型 式・寸 法	台 数
沈 砂 設 備	自動除塵機	1
ポ ン プ 設 備	汚水ポンプ（200φ 4.3m ³ /分 11KW） （250φ 6.4m ³ /分 22KW）	2 1
非常用発電設備	ディーゼル発電機（210V 175KVA）	1
脱 臭 設 備	土壌脱臭	1

⑥ 諸富汚水中継ポンプ場

位 置 佐賀市諸富町大字山領282番地1
敷地面積 1,743m²
建設年度 平成15年9月～平成17年3月
建設事業費 478,930千円
運転開始 平成17年3月31日

主 な 設 備	型 式・寸 法	台 数
沈 砂 設 備	し渣破碎機	1
ポ ン プ 設 備	汚水ポンプ（150φ 2.1m ³ /分 18.5KW）	2
非常用発電設備	—	—
脱 臭 設 備	土壌脱臭	1

(5) 水洗便所改造資金融資あっ旋状況

① 融資あっ旋制度の概要

○融資あっ旋額

便槽または浄化槽 1 カ所につき60万円を限度

便槽または浄化槽に接続するトイレが2カ所以上ある場合、2カ所目から30万円×トイレ数を上記の60万円に加算する。ただし、1工事あたりの限度は200万円（H10. 7. 1 改正）

利子補給率 年2.5%

○償 還

5 カ月から最高42月元利均等償還

○利子補給対象額

家屋 1 棟につき60万円を限度（H10. 7. 1 改正）

② 融資あっ旋及び利子補給状況

区 分 \ 年 度		15	16	17	18	19
融 資 あっ 旋	件 数	76	70	120	51	63
	金 額(千円)	43,740	42,200	54,081	34,630	37,673
利 子 補 給	件 数	79	70	75	45	77
	金 額(千円)	1,710,794	1,442,243	1,560,766	873,057	1,775,460

16年度以前は、17年度市町村合併前の旧佐賀市のデータ

(6) 下水道使用料

*使用料金（次の方法で計算した金額に1.05を乗じたものが下水道使用料となります。）

*一般家庭平均使用料（2 カ月）約40³、5,439円（消費税込）

旧佐賀市、旧諸富町及び旧大和町の区域内

（1 カ月当たり）

種 別	区 分	汚 水 量	昭和61.11 ～平成6.3	平成6.4 ～平成11.11	平成11.12 ～平成16.3	平成16.4～
一 般 汚 水	基 本	10 ³ まで	620 ^円	810 ^円	920 ^円	990 ^円
	超 過 (1 ³ につき)	10 ³ を超え20 ³ までの部分	90	120	140	160
		20 ³ を超え30 ³ までの部分	100	130	150	170
		30 ³ を超え50 ³ までの部分	110	140	160	180
		50 ³ を超え100 ³ までの部分	130	170	190	210
		100 ³ を超える部分	155	200	230	260
浴場業 汚 水	—	1 ³ までごとに	10	15	15	20

※ 旧諸富町は平成16年12月22日施行

※ 旧大和町は平成20年4月1日施行

(7) 受益者負担金制度

地区別単位負担金額

負担地区	面積	単位負担金額	告示日	負担地区	面積	単位負担金額	告示日
八 田	338ha	168円/㎡	S48. 9. 1	下 田	33ha	535円/㎡	H 8.12.24
鍋 島	120ha	371円/㎡	S56. 4. 1	巨 勢	99ha	550円/㎡	H13. 3.30
平 松	332ha	450円/㎡	S57. 6. 1	八 戸	93ha	550円/㎡	H13. 3.30
中 央	177ha	465円/㎡	S63. 3.31	開 成	122ha	550円/㎡	H13. 3.30
袋	23ha	450円/㎡	H 5. 9.10	下高木	366ha	550円/㎡	H13. 3.30
新 栄	129ha	512円/㎡	H 5. 9.10	春 日 (大和)	275ha	土地の面積が500㎡までは15万円とし、500㎡を超える場合は、超えた面積1㎡当たり200円を加算	H14.12.24
大 財	90ha	520円/㎡	H 5. 9.10				
兵 庫	67ha	520円/㎡	H 5. 9.10				
神 野	208ha	550円/㎡	H 8.12.24	諸富第1	99ha	300円/㎡	H15. 9.29
北川副	138ha	535円/㎡	H 8.12.24	諸富第2	141ha	300円/㎡	H17. 8.17

(8) 公共下水道特別会計決算状況

(単位：千円)

区 分 \ 年 度		15	16	17	18	19
歳 入	国 庫 支 出 金	1,770,888	1,870,854	2,276,080	2,337,390	1,472,237
	県 支 出 金	0	0	0	0	0
	分担金及び負担金	762,707	842,027	767,465	653,265	419,423
	使用料及び手数料	1,554,367	1,772,563	1,902,268	2,032,713	2,186,950
	繰 入 金	1,741,546	1,680,322	1,783,704	1,215,263	1,350,358
	繰 越 金	199,490	144,168	263,021	340,386	187,979
	諸 収 入	398,853	129,241	104,829	74,554	107,281
	市 債	3,383,300	2,915,700	3,371,200	4,061,500	3,652,300
	財 産 収 入	0	0	0	0	0
	合 計	9,811,151	9,354,877	10,468,567	10,715,071	9,376,528
歳 出	下 水 道 費	7,043,726	6,092,543	7,271,748	7,727,380	5,410,865
	内 下 水道管理費	876,873	813,905	956,595	921,040	1,031,557
	訳 下 水道建設費	6,166,853	5,278,638	6,770,785	6,350,708	4,379,308
	公 債 費	2,623,257	3,028,273	2,856,433	2,816,733	3,727,109
	前年度繰上充用金	0	0	0	0	0
	合 計	9,666,983	9,120,816	10,128,181	10,544,113	9,137,974
歳 入 歳 出 差 引 額		144,168	234,061	340,386	170,958	238,554
翌年度へ繰越すべき財源		113,588	204,060	293,853	150,958	218,554
実 質 収 支		30,580	30,000	46,533	20,000	20,000
単 年 度 収 支		△25,362	△580	△3,169	△26,533	0

16年度以前は、17年度市町村合併前の旧佐賀市のデータ

17年度及び18年度は、17年度市町村合併時の市域のデータ

(9) 特定環境保全公共下水道事業

① 基本計画と事業計画

旧富士町における下水道計画は、富士町総合基本計画及び下水道整備構想エリアマップ等を基本とし、平成3年度に基本計画として「下水道整備計画調査」が行われた。又、平成4年度には、実態調査が行われ、近年では、平成15年度に変更認可として認可面積80.9haを整備面積とする。

旧東与賀町における下水道計画は、平成3年3月に下水道整備構想エリアマップを基に平成6年3月に全体計画を策定し、平成8年1月に工事着手した。又、平成5年度には、全体計画を策定し、近年では、平成19年度に変更認可として認可面積229haを整備面積とする。

旧久保田町の公共下水道全体計画は、平成5年2月に策定した「久保田町下水道基本構想」を基に、平成7年2月に策定された。全体計画の目標年度は、旧町の財政計画及び建設期間を考慮し平成25年とし、対象地域は、旧町の北部地域135haとした。平成16年度に事業計画変更を行い、その結果、計画面積は5ha増の140haとなり、計画処理人口5,300人、計画日最大汚水量は2,200 m^3 /日としている。

基本計画の概要は次表のとおりである。

処理区名	面 積 (ha)	戸 数 (戸)	人 口 (人)	備 考
富 士 南 部	80.9	660	2,350	
東 与 賀	229	2,485	8,200	
久 保 田	140	1,565	5,300	
計	449.9	4,710	15,850	

② 整備状況

区分 年度	汚水布設管路延長 (m)			人 孔 (基)			汚 水 枿 (ヶ所)		
	富 士 南 部	東 与 賀	久 保 田	富士南部	東与賀	久保田	富士南部	東与賀	久保田
17	3,578.50	3,426.30	3,260.40	63	120	89	80	160	141
18	1,412.30	4,346.00	1,692.75	61	132	73	45	197	83
19	1,801.70	1,933.10	2,570.90	80	61	85	69	111	80
累計	31,443.10	43,897.10	34,228.64	952	1,265	1,026	691	1,889	1,274

③ 普及状況

	富 士	東 与 賀	久 保 田	計
普及人口 (人)	1,879	7,264	4,623	13,766
普及世帯数 (戸)	600	2,208	1,489	4,297
水洗便所設置済人口 (人)	1,312	4,514	2,852	8,678
水洗化世帯(戸)	375	1,372	887	2,634
水洗化率 (%)	62.5	62.1	59.6	61.3

水洗化率＝普及世帯 (戸) ／処理区域内世帯数

④ 富士南部環境センター

(a) 施設概要

建設年度	平成12年 3 月24日～平成14年 3 月31日		
位 置	佐賀市富士町大字梅野1721	敷地面積	10,300㎡
事 業 費	1,304,000千円	計画処理人口	2,350人
平均汚水量	1,320㎥/日	処理方式	オキシデーションディッチ法
管路延長	31,443.1m	共用開始	平成14年 4 月 1 日
計画水質	流入水質 190mg/l	ポンプ施設	30ヶ所（マンホールポンプ）
(BOD)	放流水質 19mg/l		

(b) 処理状況

区分 \ 年度	15	16	17	18	19
最大処理水量（㎥/日）	166.7	323.6	403.0	490.0	643.0
平均処理水量（㎥/日）	229.0	250.3	336.0	397.0	479.0
年間総処理水量（千㎥）	60.9	91.3	121.2	149.1	175.3
年間有収水量（千㎥）	60.9	91.3	121.2	149.1	175.3
汚泥量（㎥/日）		1.8	1.6	2.3	2.7
年間汚泥処分量（㎥）		382.4	566.0	827.0	980.0

(c) 処理水状況

（単位：mg/l）

項目 \ 年度	15		16		17		18		19	
	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
BOD		14.5	93	1.8	200	1.4	150	0.8	110	1.0
S S		9.1	98	3.2	200	1.4	170	1.3	85	1.7
総窒素		13.4	26	7.0	47	2.0	29	1.4	22	1.6
総リン		1.8	3.2	1.9	5.2	1.1	3.8	1.3	2.8	1.5
PH		7.4	7.2	7.3	7.6	7.4	7.3	7.3	7.2	7.3

⑤ 東与賀浄化センター

(a) 施設概要

建設年度	平成10年度～平成15年度			
位 置	佐賀市東与賀町大字下古賀2490番地 1			
事業費	1,120,413千円	敷地面積	15,053㎡	
平均汚水量	1,800㎥/日	計画処理人口	8,200人	
管路延長	48,975.00m	処理方式	オキシデーションディッチ法	
計画水質	流入水質 200mg/l	共用開始	平成13年 3 月30日	
(BOD)	放流水質 15mg/l	ポンプ施設	23ヶ所（マンホールポンプ）	

(b) 処理状況

年度 区分	15	16	17	18	19
最大処理水量（㎥/日）	602.0	894.0	1,058.0	1,094.0	1,605.0
平均処理水量（㎥/日）	393.0	606.0	749.0	890.0	1,013.0
年間総処理水量（千㎥）	143.9	221.2	273.6	325.0	369.8
年間有収水量（千㎥）	143.9	208.9	266.6	300.6	335.7
汚泥量（㎥/日）		16.0	21.0	27.5	33.4
年間汚泥処分量（㎥）		5,825.6	7,665.0	10,055.0	12,198.0

(c) 処理水状況

（単位：mg/l）

年度 項目	15		16		17		18		19	
	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
BOD	200	1.9	188	1.3	182	1.1	178	1.4	179	1.5
S S	341	4.5	264	3.1	318	1.1	320	1.2	325	1.0
総窒素		2.9		1.6		1.7		1.2		1.8
総リン		1.9		1.1		0.6		1.4		1.5
PH	7.4	7.2	7.5	7.1	7.7	7.3	8.0	7.5	7.8	7.3

⑥ 久保田浄化センター

(a) 施設概要

建設年度	平成11年度～平成13年度（第1期）		平成18年度～平成19年度（第2期）	
位 置	佐賀市久保田町大字久保田1928番地・1929番地			
事業費	1,288,611千円		敷地面積	13,755㎡
平均汚水量	2,200㎥/日		計画処理人口	5,300人
管路延長	34,228.64m		処理方式	オキシデーションディッチ法
計画水質	流入水質	230mg/l	共用開始	平成13年12月1日
（BOD）	放流水質	20mg/l	ポンプ施設	13ヶ所（マンホールポンプ）

(b) 処理状況

区分 \ 年度	15	16	17	18	19
最大処理水量（㎥/日）	442.0	591.0	699.0	835.0	938.0
平均処理水量（㎥/日）	279.0	378.0	491.0	590.0	673.0
年間総処理水量（千㎥）	101.9	138.1	179.3	215.5	246.3
年間有収水量（千㎥）	96.1	131.3	171.9	205.3	241.1
汚泥量（㎥/日）	1.0	2.0	3.5	4.1	4.5
年間汚泥処分量（㎥）	359.0	741.0	1,299.0	1,504.0	1,650.0

(c) 処理水状況

（単位：mg/l）

項目 \ 年度	15		16		17		18		19	
	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
BOD	190	1.8	249	2.0	268	2.1	246	2.4	258	2.5
S S	141	2.1	237	2.3	242	2.2	262	2.5	271	2.2
総窒素	48	1.8	37	2.8	45	3.1	41	2.2	47	2.6
総リン	4.5	1.2	5.8	1.6	4.1	1.4	4.8	1.3	5.4	1.8
PH	7.3	7.2	7.7	7.2	7.7	7.3	7.7	7.3	7.6	7.2

⑦ 今町ポンプ場

位 置 佐賀市東与賀町大字下古賀1256番地 4

敷地面積 849㎡

建設年度 平成15年度

建設事業費 184,506千円

運転開始 平成16年 3 月31日

主な設備	型式・寸法	台数
集 水 タ ン ク	4.0 m ³	1
真 空 ポ ン プ	封水自吸式真空ポンプ (50φ 2.6 m ³ /min)	2
圧 送 ポ ン プ	槽外型横軸ポンプ (100φ 0.7 m ³ /min)	2
脱 臭 設 備	土壌脱臭	1

⑧ 使用料収入状況

年度			15	16	17	18	19
区分							
有 収 水 量 (m ³)			301,017	431,536	559,692	654,946	752,194
下 水 道 使 用 料	現 年 度 分	調 定 額	42,027,043	61,772,962	81,118,504	95,098,060	112,667,401
		収 入 済 額	41,517,686	60,691,265	80,381,984	94,164,154	107,398,179
	滞 納 繰 越 分	調 定 額	781,547	651,826	1,538,275	1,790,869	4,263,431
		収 入 済 額	639,078	195,248	483,926	374,626	729,062
	合 計	調 定 額	42,808,590	62,424,788	82,656,779	96,888,929	116,930,832
		収 入 済 額	42,156,764	60,886,513	80,865,910	94,538,780	108,127,241
		収入未済額	651,826	1,538,275	1,790,869	2,350,149	8,803,591

⑨ 収益収支と資本収支状況

区 分		16 年 度		17 年 度		18 年 度		19 年 度	
		決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
1 収 益 的 収 支	(1) 総 収 益 (B)+(C) (A)	39,320	100.0	48,585	100.0	79,052	100.0	347,875	100.0
	ア 営 業 収 益 (B)	8,543	21.7	11,828	24.3	14,695	18.6	108,189	31.1
	㊦ 料 金 収 入	8,543	21.7	11,773	24.2	14,695	18.6	108,127	31.1
	㊧ 雨水処理費負担金								
	㊨ 受託工事収益								
	㊩ そ の 他			55	0.1			62	
	イ 営 業 外 収 益 (C)	30,777	78.3	36,757	75.7	64,357	81.4	239,686	68.9
	㊦ 国庫補助金								
	㊧ 県補助金								
	㊨ 他会計繰入金(一般会計)	30,623	77.9	26,258	54.1	56,918	72.0	230,887	66.4
	㊩ そ の 他	154	0.4	10,499	21.6	7,439	9.4	7,439	2.5
	(2) 総 費 用 (E)+(F) (D)	39,320	100.0	48,585	100.0	60,821	100.0	261,393	100.0
	ア 営 業 費 用 (E)	16,504	42.0	22,284	45.9	31,356	51.6	104,186	39.9
	㊦ 職員給与費					9,105	15.0	12,883	4.9
	㊧ 受託工事費								
	㊨ そ の 他	16,504	42.0	22,284	45.9	22,251	36.6	91,303	35.0
	イ 営 業 外 費 用 (F)	22,816	58.0	26,301	54.1	29,465	48.4	157,207	60.1
	㊦ 支払利息	22,816	58.0	26,301	54.1	29,465	48.4	157,207	60.1
	① 地方債利息	22,816	58.0	26,301	54.1	29,465	48.4	157,207	60.1
	② 一時借入金利息								
	㊧ そ の 他								
	(3) 収支差引 (A)-(D) (G)	0		0		18,231		86,482	
2 資 本 的 収 支	(1) 資 本 的 収 入 (H)	509,423	100.0	379,546	100.0	179,817	100.0	940,935	100.0
	ア 地 方 債	235,900	46.3	173,100	45.6	64,100	35.7	350,700	37.3
	イ 他会計繰入金(一般会計)	40,614	8.0	50,392	13.3	44,603	24.8	180,342	19.2
	ウ 他会計借入金								
	エ 国庫補助金	219,050	43.0	151,150	39.8	64,050	35.6	339,840	36.1
	オ 県補助金(国)								
	カ 工事負担金	4,720	0.9	4,900	1.3	7,064	3.9	70,027	7.4
	キ その他	9,139	1.8	4	0.0			26	0.0
	(2) 資 本 的 支 出 (I)	515,068	100.0	377,377	100.0	197,790	100.0	1,041,719	100.0
	ア 建設改良費	484,930	94.1	346,825	91.9	148,314	75.0	783,476	75.2

区 分		16 年 度		17 年 度		18 年 度		19 年 度	
		決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比
	イ 地方債償還金 (J)	20,999	4.1	30,552	8.1	49,476	25.0	253,511	24.3
	ウ 他会計長期借入金返還金								
	エ 他会計への繰出金	9,139	1.8						
	オ そ の 他							4,732	0.5
	(3) 収支差引 (H)-(I) (K)	△ 5,645		2,169		△17,973		△100,784	
3. 収支再差引 (G)+(K) (L)		△ 5,645		2,169		258		△14,302	
4. 積 立 金 (M)									
5. 前年度からの繰越金 (N)		6,476		831		3,000		21,812	
6. 前年度繰上充用金 (O)									
7. 形式収支(L)-(M)+(N)-(O) (P)		831		3,000		3,258		7,510	
8. 未 収 入 特 定 財 源				55,750		52,900		70,580	
9. 翌年度に繰越すべき財源 (Q)				2,850		2,758		5,510	
10. 実 質 収 支 (P)-(Q)	黒 字	831		150		500		2,000	
	赤 字								

16年度は、17年度市町村合併前の旧富士町のデータ

17年度及び18年度は、17年度市町村合併時の市域のデータ

(10) 農業集落排水事業

【事業概要】

農業集落地域から排出される、し尿及び生活雑排水等の汚水処理する施設の整備を行い、農業用排水の水質保全・農業用排水施設の機能維持及び公共用水域の水質保全を図り、集落の生活環境の改善と魅力ある地域づくりを目指すものである。

【事業内容】

- ① 対象地域 農業振興地域（これと一体的に整備することが望ましい地域を含む）内の農業集落
- ② 受益戸数 20戸以上の集落
- ③ 処理できる汚水 し尿、生活雑排水、農業の作業排水
※有害物質を含む恐れのある工場排水は含めない
- ④ 処理対象人口 おおむね、1,000人以下
- ⑤ 事業主体 佐賀市

【事業実施地区】（記載した年は年度）

- ① 西与賀町元相応地区 （H 8 事業採択、H 9 工事着工、H11供用開始）
- ② 蓮池町蓮池地区 （H14事業採択、H16工事着工、H20供用開始予定）
- ③ 諸富町北部地区 （H 9 事業採択、H10工事着工、H11供用開始）
- ④ 富士町無津呂地区 （H 5 事業採択、H 5 工事着工、H 9 供用開始）
- ⑤ 富士町藤瀬地区 （H 6 事業採択、H 6 工事着工、H13供用開始）
- ⑥ 富士町杉山地区 （H 7 事業採択、H 7 工事着工、H10供用開始）
- ⑦ 富士町合瀬地区 （H 7 事業採択、H 7 工事着工、H11供用開始）
- ⑧ 富士町市川地区 （H 8 事業採択、H 8 工事着工、H12供用開始）
- ⑨ 富士町鎌原地区 （H 9 事業採択、H 9 工事着工、H13供用開始）
- ⑩ 富士町上小副川地区 （H10事業採択、H10工事着工、H13供用開始）
- ⑪ 富士町富士北部地区 （H14事業採択、H14工事着工、H19一部供用開始）
- ⑫ 東与賀町大授地区 （H 8 事業採択、H 9 工事着工、H12供用開始）
- ⑬ 久保田町下新ヶ江地区 （H 6 事業採択、H 6 工事着工、H10供用開始）
- ⑭ 久保田町久富地区 （H 8 事業採択、H 8 工事着工、H12供用開始）
- ⑮ 久保田町江戸地区 （H10事業採択、H10工事着工、H14供用開始）

【今後の事業の推進】

富士北部地区については、平成19年5月に中原地区、7月には栗並地区、大串地区で供用開始した。残りの大野地区についても、ダム建設に伴う道路整備にあわせ下水道の管路整備を進めている。

平成19年度に作成した佐賀市下水道等エリアマップの見直し案に基づき、市町村合併による処理区域の見直し及びコスト縮減のため公共下水道への接続を検討しているところである。

(1) 合併処理浄化槽設置整備事業

生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、し尿と生活雑排水をあわせて処理する合併処理浄化槽の計画的な整備を図る目的で、平成3年度から合併処理浄化槽の設置に対する予算範囲内での補助金制度を実施している。

- ① 補助対象地域 佐賀市全域（ただし、佐賀市公共下水道事業認可区域、佐賀市農業集落排水事業採択区域及び、その他市長が定める区域を除く。）
- ② 補助対象施設 専用住宅等に設置した50人槽以下の合併処理浄化槽であって、放流水のBOD20mg/ l（日間平均値）以下の機能を有し、「合併処理浄化槽設置整備事業における国庫補助指針」に適合するもの。

③ 補助金の限度額（平成19年度） （単位：千円）

人 槽 区 分	5 人	6 人～7 人	8 人～10人	11人～20人	21人～30人	31人～50人
佐賀市(旧佐賀市)	342	414	537	939	1,566	2,058
佐賀市（諸 富）	342	414	537	537	537	537
佐賀市（大 和）	342	414	537			
佐賀市（富 士）	342	414	537	939	1,566	2,058
佐賀市（三 瀬）	442	514	637	100	100	100
佐賀市（川 副）	332	414	548	548	548	548
佐賀市（東与賀）	332	414	548			

④ 事業費等

（平成19年度の事業）

平成19年度事業費	5 人槽………… 65基
77,292千円（188基分）	6～7 人槽…………112基
国庫補助額 24,329千円	8～10人槽………… 4 基
県費補助額 24,769千円	11～20人槽………… 0 基
	21～30人槽………… 3 基
	31～50人槽………… 4 基